

これからの「働き方」を考える

2011

仕事と生活の バランス

春

vol. 7

職場でも家庭でも、自分らしく輝くために。



- 2 兵庫県ILO協会
設立60周年記念フォーラムを開催
- 3 相談員・講師を派遣
- 10 私たちの仕事場 ～「仕事と生活のバランス」講師編～
▷株式会社水木化学
- 12 人・交差点 輝く勤労者
▷株式会社住友商事
代表取締役 山中 勉さん
- 14 WLB NEWS
女性代表は笑顔の取組を推進しよう!
- 16 県政トピックス
県外企業を誘致のご紹介
ひょうご仕事と生活センターの取組について
本誌案件が取り上げられました
- 18 各種支援制度と相談窓口

第2回外部相談員勉強会を実施

12月9日、ひょうご仕事と生活センター主催第2回「外部相談員勉強会」を神戸ボランティアプラザで開催しました。同日開かれた「兵庫県ILO協会設立60周年記念フォーラム」で神戸に来られた株式会社東レ経営研究所ダイバーシティ&ワークライフバランス研究部長の渥美由喜氏にフォーラム後、引き続きご協力いただきました。

内閣府のワーク・ライフ・バランス(WLB)推進活動にも深く関わられている、まさにプロ中のプロに、日ごろ抱いている疑問を投げ掛けることができました。

「WLB普及が進んでいないように思うが、この流れは加速するのか。普及促進のための課題と解決策はどのようなものか」など、相談員が企業・団体を訪問時にすぐ活用できることも伺えました。渥美氏は、「企業の取り組みは加速している。増加傾向にある働く女性が辞めないように、環境整備に注力されている所は多い。現在は「イクメン」に焦点を当てた活動となっている」などと話されました。

また、正面から「WLBを推進すべき」とアプローチするのではなく、気付きを与える「窮場危機(キューバ危機)的アプローチ方法など、ご自身が実践されていることをいろいろと教えてくださいました。

参加された外部相談員からは、「相談員として仕事に活用できるヒントをたくさん頂いた」等の感想が寄せられました。その後の懇親会には先生も出席され、WLB一色の一日となりました。

